



2020年3月期 第3四半期 決算説明資料

ジオホールディングス(2681)

February. 7. 2020

GEO HOLDINGS CORPORATION

本資料の記載内容

- 1 2020年3月期 第3四半期 連結業績
- 2 2020年3月期 第3四半期 商材別実績
- 3 ゲオグループの取組み
- 4 2020年3月期 業績予想進捗
- 5 配当・株主還元
- 6 補足資料

2020年3月期 第3四半期連結業績

1

売上高は前期を上回るも利益は減少

・ 2020年3月期第3四半期：連結損益計算書

売上高前年同期比102.2%となるも、売上総利益は前年同期比100.0%と前年実績並みとなり、販売管理費の増加により、営業利益・経常利益は、前年同期比54.9%・55.0%と前年同期を下回る結果となりました。

単位：百万円	19.3月期 3Q実績	20.3月期 3Q実績	増減	前期比
売上高	217,352	222,041	4,689	102.2%
売上総利益	91,819	91,803	▲16	100.0%
(売上総利益率)	42.2%	41.3%		
販管費	78,885	84,703	5,818	107.4%
営業利益	12,934	7,099	▲5,835	54.9%
(営業利益率)	6.0%	3.2%		
経常利益	13,876	7,637	▲6,239	55.0%
当期純利益	8,495	4,218	▲4,277	49.7%

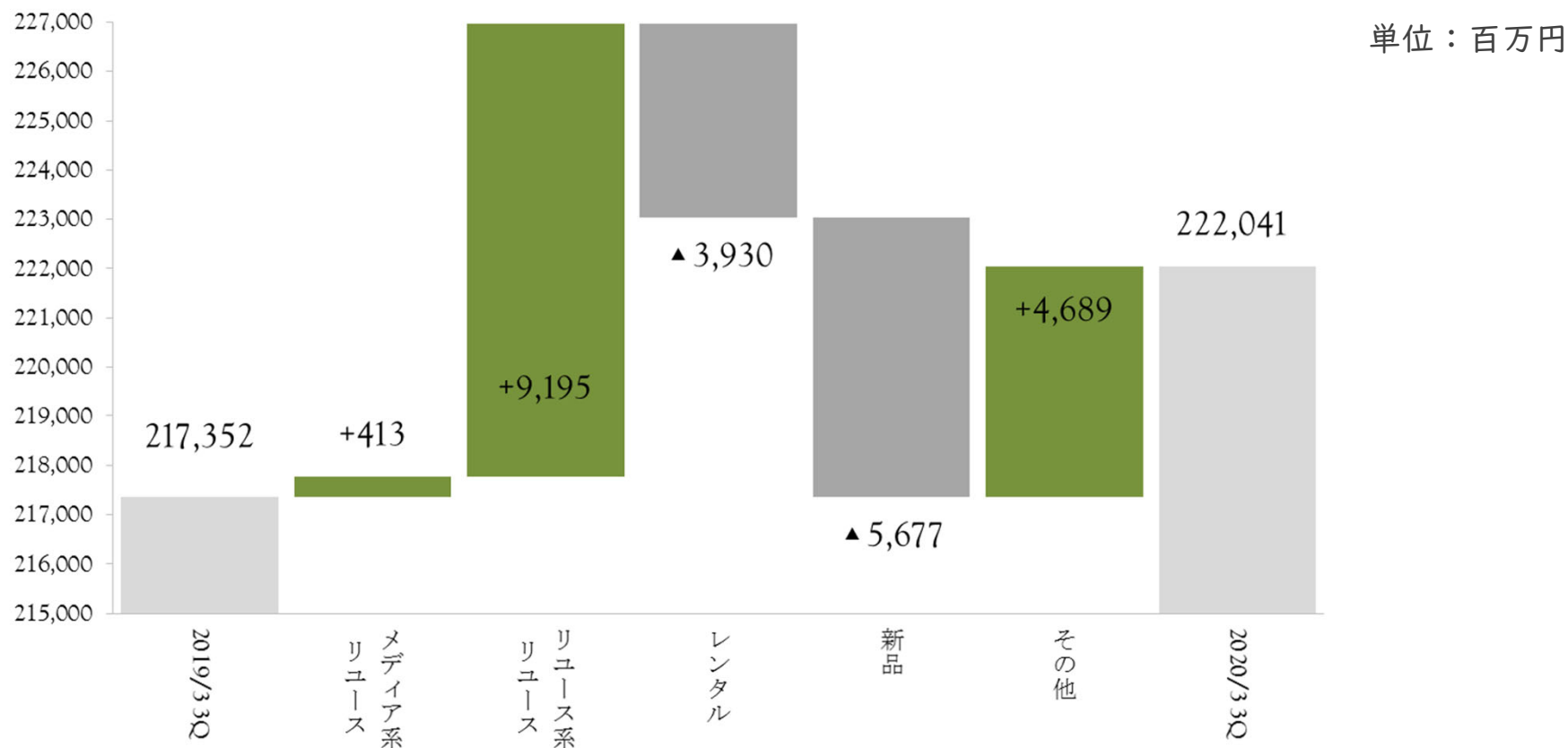
※四半期純利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益

1

リユース系リユース商材売上大幅増

・ 2020年3月期第3四半期：売上高前年同期比増減

レンタル及びゲームを主力とする新品販売は低調になりましたが、新規出店を続ける「セカンドストリート」と「おお蔵」の寄与によるリユース系リユース商材の成長により、売上高は前年同期比102.2%と増収となりました。

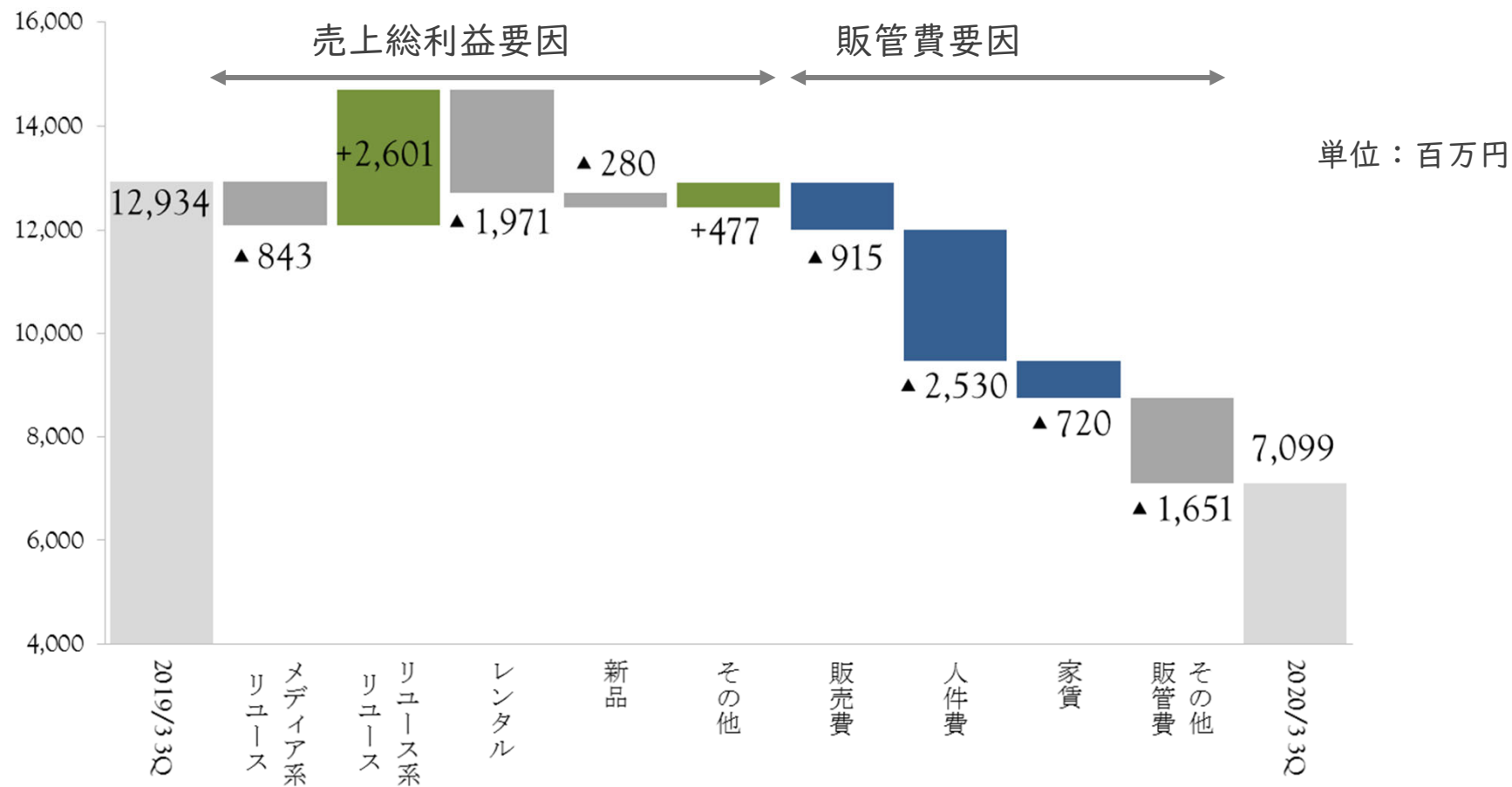


1

販管費増加により営業利益減

・ 2020年3月期第3四半期：営業利益 前年同期比増減

売上総利益は前年同水準でありましたが、出店に伴う家賃、備品消耗品費等の増加、並びに人件費増加により、営業利益は前年同期比54.9%となりました。



※販管費の増減額について▲は損益の減少

1

人件費増加傾向継続

人件費単価の上昇傾向が継続していることに加え、出店に伴う地代家賃、備品消耗品費等の増加もあり販売管理費の増加が継続いたしました。短時間労働者への有給休暇取得義務化や今後想定される人件費増に対応すべく店舗のオペレーション効率化に継続的に取り組んでおります。

単位：百万円	19.3月期		20.3月期		増減	(前期比)
	3Q実績	(売上比)	3Q実績	(売上比)		
販売費計	7,220	3.3%	8,136	3.7%	915	112.7%
広告宣伝費	2,385	1.1%	2,925	1.3%	539	122.6%
販売促進費	337	0.2%	390	0.2%	52	115.5%
人件費計	39,813	18.3%	42,344	19.1%	2,530	106.4%
その他諸経費計	31,850	14.7%	34,223	15.4%	2,372	107.4%
水道光熱費	2,960	1.4%	2,764	1.2%	▲196	93.4%
地代家賃	16,372	7.5%	17,092	7.7%	720	104.4%
減価償却費	2,715	1.2%	3,099	1.4%	384	114.2%
備品消耗品費	1,339	0.6%	1,772	0.8%	433	132.3%
修繕費	1,002	0.5%	675	0.3%	▲326	67.4%
販管費計	78,885	36.3%	84,703	38.1%	5,817	107.4%

販管費の増減額について、▲は損益の増加

2020年3月期第3四半期 商材別実績

2

リユース系リユース商材の伸長継続

・ 商材別売上高（3Q）

レンタル売上の減少傾向がより厳しいものとなりましたが、出店を継続しておりますリユース店舗の新店の寄与とリユース系リユース商材の売上増加により、レンタルと新品の売上減をカバーいたしました。

	19.3月期 3Q実績	20.3月期 3Q実績	前期比	増減額
リユース	79,429	89,036	112.1%	9,607
メディア系	40,190	40,603	101.0%	413
リユース系	39,238	48,433	123.4%	9,195
レンタル	47,421	43,490	91.7%	▲3,930
新品	64,781	59,103	91.2%	▲5,677
その他	25,722	30,411	118.2%	4,689
合計	217,352	222,041	102.2%	4,689

2

商材構成比の変化により、売上総利益は増加

・ 商材別売上総利益（3Q）

レンタル及びメディア系リユースの粗利の減少をリユース系リユースの増加で、カバーすることができました。粗利率の高いリユース商材が増加したことにより商材構成比が変化し、前年同期並みの売上総利益（粗利）を確保いたしました。

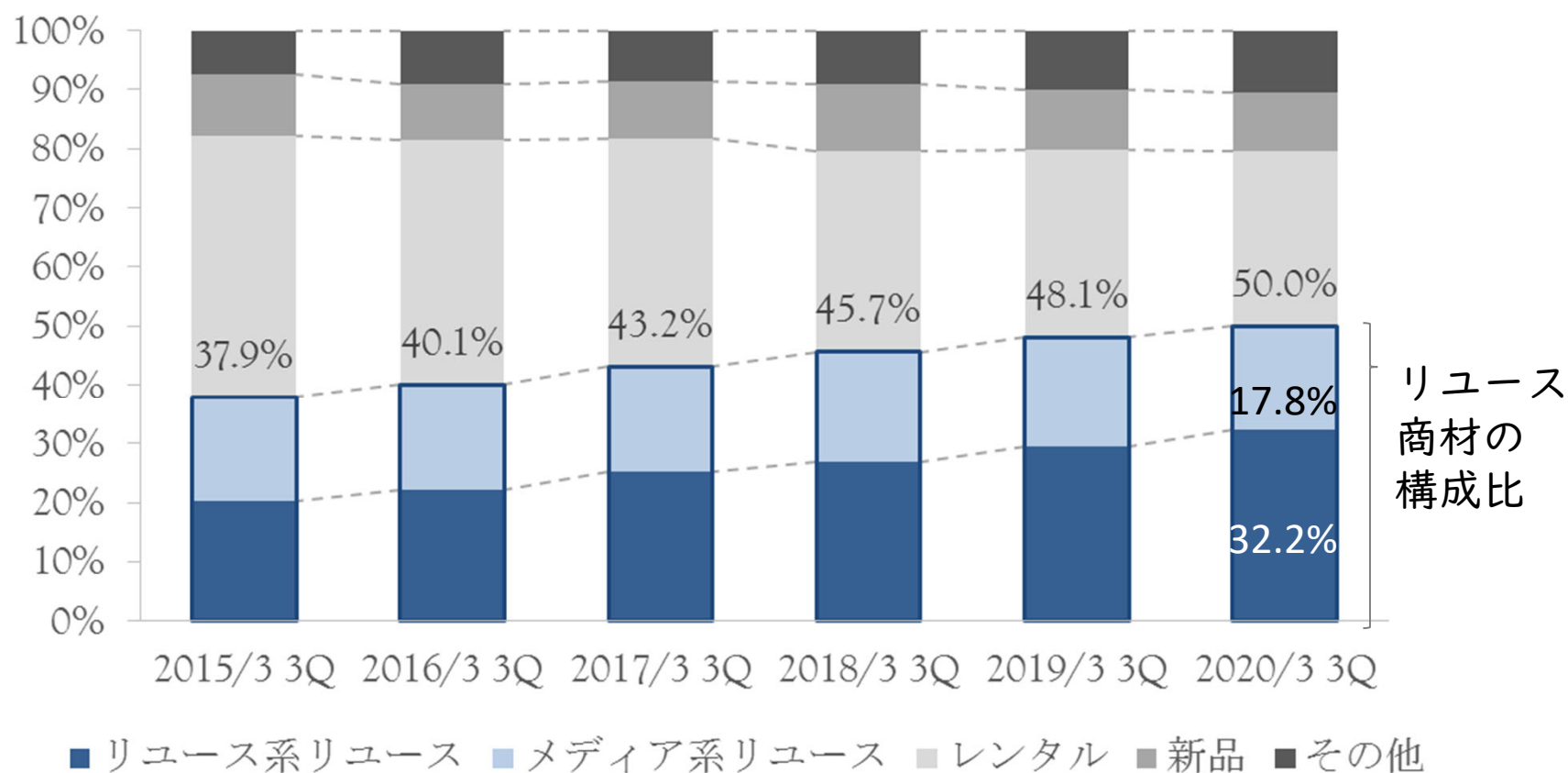
単位：百万円	19.3月期 3Q実績	20.3月期 3Q実績	前期比	増減額
リユース	44,135	45,893	104.0%	1,758
メディア系	17,152	16,309	95.1%	▲843
リユース系	26,983	29,584	109.6%	2,601
レンタル	29,164	27,193	93.2%	▲1,971
新品	9,281	9,000	97.0%	▲280
その他	9,239	9,716	105.2%	477
合計	91,819	91,803	100.0%	▲16

2

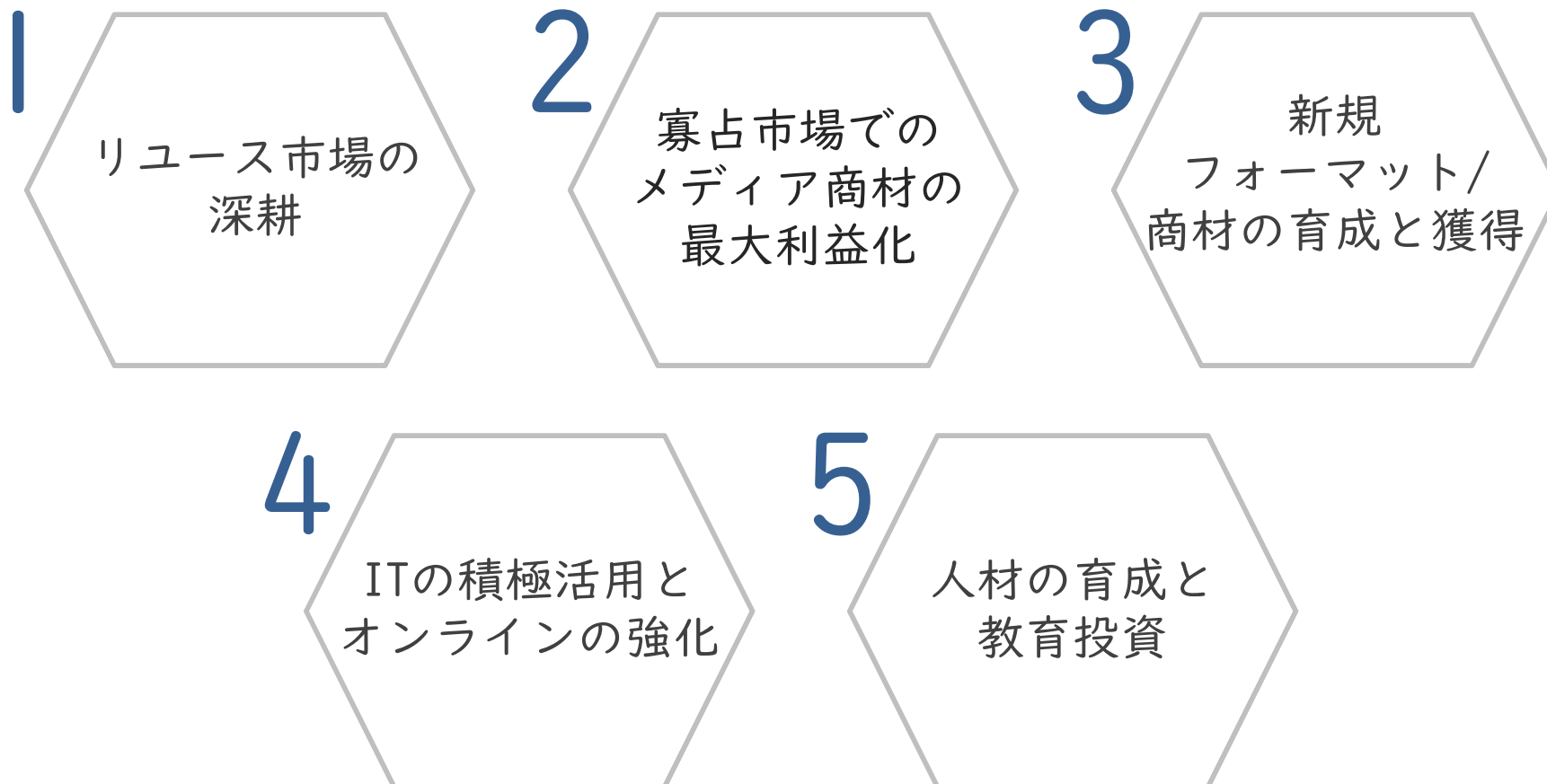
当社グループの売上総利益（構成比）の推移

・ 商材別売上総利益構成比（3Q）

リユース系リユース商材の構成比が年々高まり、第3四半期累計でリユース商材による売上総利益が50%となりました。



ジオグループの取組み



3

ジオグループ店舗数の状況

・ 総店舗数 1,918店

	2019年 3月末	2019年 12月末	増減
ジオグループ店舗施設	1,878	1,918	40
小売サービス店舗	1,866	1,906	40
 ジョショップ	1,203	1,187	▲16
直営店	1,026	1,029	3
代理店・FC店	177	158	▲19
ジオモバイルショップ	17	22	5
 セカンドストリート ジャンブルストア※	630	663	33
直営店	578	610	32
FC店	52	53	1
その他	16	34	18
OKURA(おお蔵)		4	4
Luck・Rack		4	4
その他	16	34	18
 アミューズメント施設	12	12	0

※ スーパーセカンドストリート・ジャンブルストア・セカンドアウトドア・買取専門店等を含む



スーパーセカンドストリート厚木林店
(神奈川県厚木市)



ジオ川崎ゼロゲート店
(神奈川県川崎市)

3

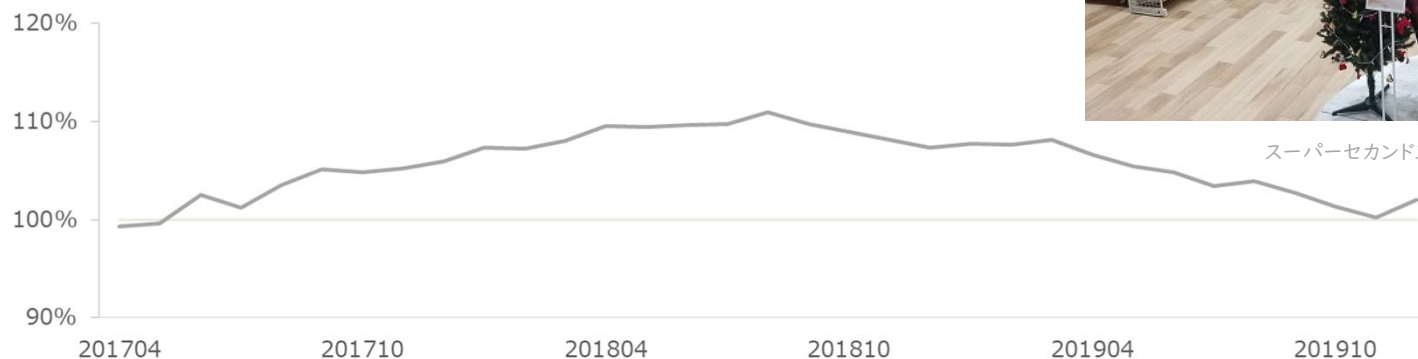
リユース市場の深耕①

・リユース系リユース商材の既存店売上高伸長継続

リユース市場の伸長と店舗数増加による「セカンドストリート」ブランドの認知向上を背景に、「セカンドストリート」既存店売上高は順調な推移が続いています。総合リユース業態のほか、大型店「スーパーセカンドストリート」、衣料特化型店、ラグジュアリーブランド特化型店、アウトドア専門店、楽器専門店、買取専門店等の専門店フォーマットでの出店も加えることにより、リユース市場の深耕を続けております。

既存店売上高前年比の推移（3ヶ月移動平均）

セカンドストリート既存店



スーパーセカンドストリート厚木林店（神奈川県厚木市）

3

リユース市場の深耕②

・セカンドストリートの海外展開

セカンドストリートの海外展開として、現在、アメリカ西海岸で3店舗の運営、マレーシアでは卸売業と3店舗の運営を行っております。

2020年1月にアメリカ西海岸での4店舗目となるトーランス店をオープンさせ、更にアメリカ東海岸に出店を予定しております。また台湾でも子会社(台湾極沃股份有限公司)を設立(2019年8月)して台湾台北市に今期中の出店を目指しております。



セカンドストリートトーランス店(カリフォルニア州)



セカンドストリートBU店(マレーシア プタリンジャヤ)

3

リユース市場の深耕③

・リユーススマートフォンへのアクセス基盤整備

端末代と通信料の分離により新品端末購入の負担感が増し、スマートフォンのリユース市場はさらなる活性化が見込まれています。人材教育継続と専門スタッフ配置拠点数拡大によりゲオモバイル店だけでなく、ゲオショップ内の売り場拡充・オンラインストアでの買取・販売により、携帯電話・スマートフォンのリユース市場を牽引していきます。



※専門スタッフとは、モバイル知識を有し、お客様のニーズに合ったモバイル商品のご案内や格安SIMなどの料金説明が出来る当社基準を満たした従業員です。

ゲオ限定商品の販売拡充とゲオショップでの家電製品の買取販売

ゲオ限定商品(ストアブランド商品)としてDVDプレイヤー、ゲーム周辺機器、イヤホン、4K対応テレビ等の既存メディア商材と親和性が高い商材販売を拡充するとともに、ゲオショップでも黒物家電やパソコンを中心にリユース商材として買取・販売を開始しております。



GEO SPEED(非対面式ロッカー型レンタルショップ)



スマートフォン上でレンタルDVD・CDの選択から注文・決済までを行い、店内のロッカーで商品を受け取ることができる、業界初の“非対面式ロッカー型レンタルショップ”「GEO SPEED(ゲオスピード)」を開発いたしました。今後もお客様の利便性を高めるための店舗革新を進めてまいります。



GEO SPEED仙川店(東京都調布市)



当社のサービスのうち、小売サービスにおける電子商取引が関与した売上高を比較。

	19.3月期 3Q実績	20.3月期 3Q実績	前期比
EC関与売上高（百万円）	7,515	9,852	131.1%
EC関与販売数	1,679,448	2,345,414	139.7%

EC併売等お客様が求めるシームレスなサービス提供基盤整備に努めてまいります。

3

新規フォーマットの開発



Luck・Rack CLEARANCE MARKET

(ラック・ラック クリアランス マーケット)

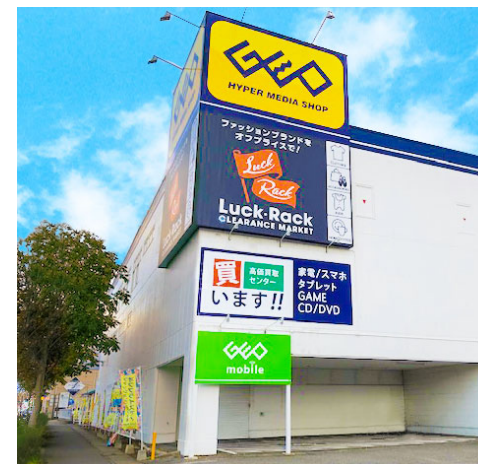
Luck・Rack
CLEARANCE MARKET

OPS (オフプライスストア) 業態とはアパレルメーカーの生産余剰品やシーズンオフ品などを仕入れて、店内商品全てをいつでもセール価格で提供するフォーマットです。

3号店となる御経塚店は、ゲオ金沢御経塚店との併設店舗として出店し、業態に合わせた立地を検討しチェーン展開を行ってまいります。

リユースラグジュアリー部門の強化

第1四半期に取得した「おお蔵」の高級時計、ブランドバックなどのラグジュアリーブランドのリユース商材調達力を活かし、セカンドストリートにおいてもラグジュアリー強化店を設け、また「OKURA(おお蔵)」としても店舗出店を行うことにより国内リユース市場におけるラグジュアリー商材部門でもNo.1を目指してまいります。



ラック・ラック クリアランス マーケット御経塚店
(石川縣市野々市市)



OKURA池袋東口店 (東京都豊島区)

2020年3月期 業績予想進捗

4

2020年3月期 業績予想進捗

- ・ レンタル市場縮小傾向継続想定下、リユースの伸長により売上高6.0%増の3,100億円を想定。
- ・ 出店を含めたリユースへの投資継続及び新たな小売事業フォーマット・新規商材開拓を行うため減益を想定。
- ・ 衣料服飾主軸のリユース店舗の出店継続に加えて、ラグジュアリーブランド商材専門店業態・買取専門店業態にも積極的に取り組み、また物流整備を含めた電子商取引対応への投資を行い、シームレスな売買・レンタル環境を整備する。

単位：百万円	20.3月期 通期予想	対前期比 増減率	20.3月期 3Q実績	20.3月期 3Q時点進捗率
売上高	310,000	6.0%	222,041	71.6%
営業利益	10,000	△36.2%	7,099	71.0%
経常利益	10,500	△40.5%	7,637	72.7%
当期純利益	5,250	△49.0%	4,218	80.3%

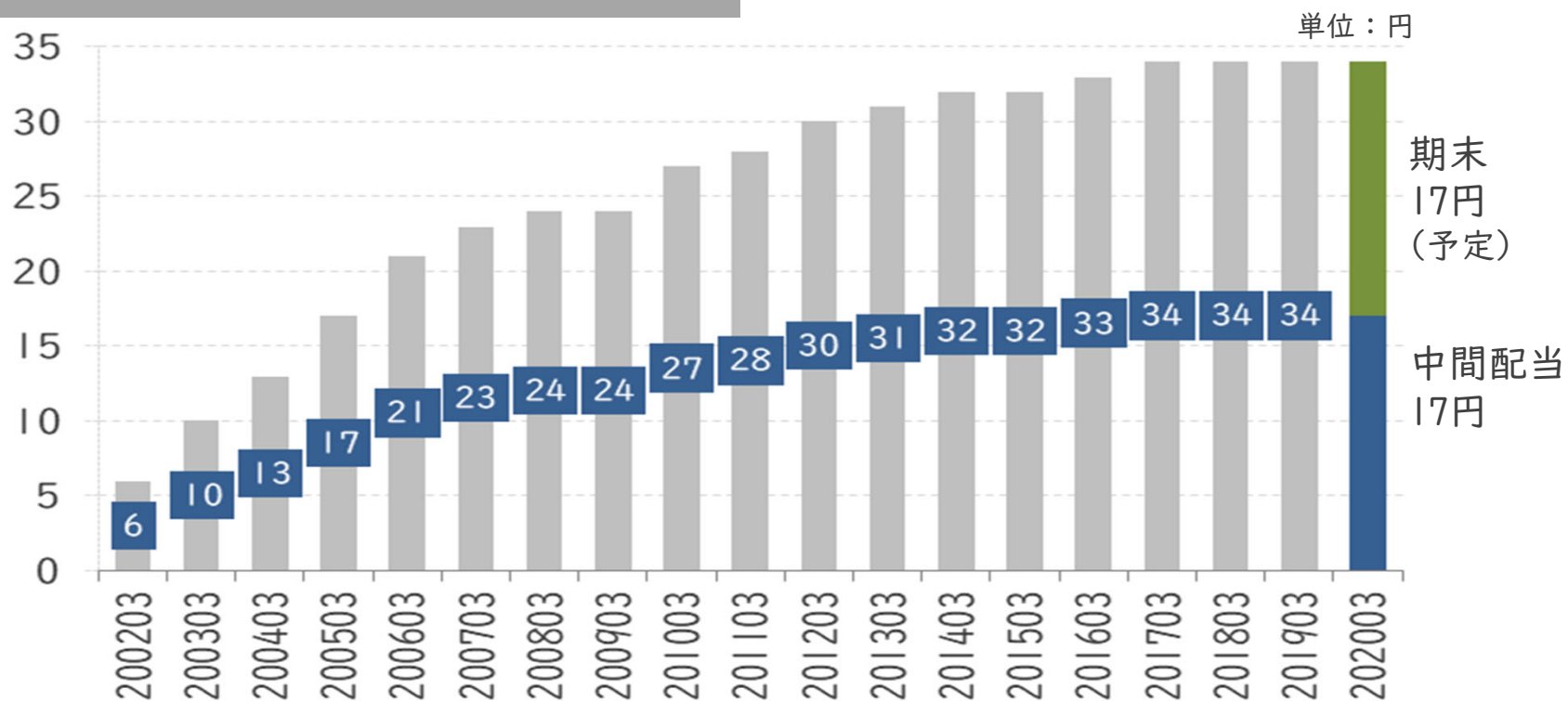
配当・株主還元

5

配当方針

株主に対する利益還元を経営の重点課題の一つと認識し、安定的な経営基盤の確保と利益率の向上に努めるとともに、安定的な配当を行うことを基本方針としております。

分割調整後の1株当たり配当額推移



5

自己株式の取得状況

■取締役会（2019年6月28日）決議内容

- | | |
|---------------|----------------------|
| （1）取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| （2）取得し得る株式の総数 | 1,540,000株（上限） |
| （3）株式の取得価格の総額 | 2,020,000,000円（上限） |
| （4）取得期間 | 2019年7月1日～2020年3月24日 |

■取得状況（2019年12月20日終了）

- | | |
|------------|----------------|
| （1）取得自己株式数 | 1,530,500株 |
| （2）取得価格の総額 | 2,001,337,343円 |

自己株式取得過去実績

取得期間	取得方法	取得株数 (千株)	取得価額 (百万円)
2018年5月11日～2018年6月7日	公開買付	4,039	6,308
2017年6月8日～2017年6月22日	信託方式による市場買付	450	525
2015年11月4日～2015年12月2日	公開買付	4,500	7,425
2014年9月3日～2015年6月23日	信託方式による市場買付	1,720	1,645

5

株主優待制度の変更

■メディア店レンタル半額優待を終了し、リユース店割引優待のみに変更

■変更の内容

■2020年3月末 割当基準日

継続保有期間	保有株式数	基準日	優待内容
—	100株以上	2020年3月末	リユース店優待：割引券2,000円
6ヶ月以上	100株以上	2020年3月末	メディア店優待：レンタル半額

※レンタル半額優待につきましては2021年12月31日までご利用いただけます。

※継続保有期間6ヶ月以上とは、2019年9月30日及び2020年3月31日の株主名簿に同一株主番号で記載または記録されることを言い、当該株主様には、リユース店優待とメディア店優待の両方をお送りいたします。

■2020年9月末以降 割当基準日

継続保有期間	保有株式数	基準日	優待内容
—	100株以上	3月31日及び 9月30日	リユース店優待：割引券2,000円

※レンタル半額優待につきましては2020年3月31日基準日が最終の割当基準日となり、2020年9月末割当基準日以降はございません。

補足資料

6

2020年3月期3Q：連結貸借対照表

	単位：百万円	2019年3月末	構成比	2019年12月末	構成比	増減額
流動資産		84,406	61.8%	86,306	60.4%	1,899
現金及び預金		35,789		27,607		▲8,182
商品		35,071		41,309		6,237
固定資産		52,183	38.2%	56,503	39.6%	4,319
有形固定資産		27,978		30,217		2,238
無形固定資産		1,517		3,115		1,597
投資その他資産		22,688		23,170		481
資産合計		136,590	-	142,809	-	6,218
流動負債		31,380	23.0%	35,683	25.0%	4,302
買掛金		11,484		13,684		2,199
短期借入金		-		5,000		5,000
1年以内返済予定の長期借入金		4,203		3,450		▲753
固定負債		30,599	22.4%	31,699	22.2%	1,099
長期借入金		21,193		22,193		999
負債合計		61,980	45.4%	67,382	47.2%	5,401
自己株式		0		▲1,999		▲1,998
純資産合計		74,609	54.6%	75,427	52.8%	817
負債純資産合計		136,590	-	142,809	-	6,218

単位：百万円	19.3月期				20.3月期			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
売上高	64,425	68,148	84,778	75,208	63,918	74,130	83,992	
(前期比)	104.9%	91.2%	99.6%	96.4%	99.2%	108.8%	99.1%	
売上総利益	29,093	30,360	32,365	29,953	29,728	30,236	31,838	
(前期比)	104.5%	99.6%	101.5%	102.0%	102.2%	99.6%	98.4%	
(売上総利益率)	45.2%	44.6%	38.2%	39.8%	46.5%	40.8%	37.9%	
販管費	25,368	26,763	26,753	27,218	27,126	28,256	29,320	
(前期比)	102.2%	102.7%	101.4%	98.4%	106.9%	105.6%	109.6%	
営業利益	3,724	3,596	5,612	2,734	2,602	1,979	2,517	
(前期比)	122.7%	81.3%	101.6%	162.4%	69.9%	55.0%	44.9%	

6

商材別売上高（会計期間）

単位：百万円	19.3月期 1Q 実績	19.3月期 2Q 実績	19.3月期 3Q 実績	19.3月期 4Q 実績	20.3月期 1Q 実績	20.3月期 2Q 実績	20.3月期 3Q 実績	20.3月期 4Q 実績
リユース	25,421	25,071	28,936	27,237	26,530	31,063	31,441	
メディア系	13,278	13,260	13,651	13,982	12,914	14,008	13,679	
リユース系	12,142	11,810	15,284	13,254	13,615	17,055	17,762	
レンタル	15,508	16,782	15,130	14,866	14,784	14,826	13,880	
新品	15,575	17,804	31,401	24,437	13,736	19,094	26,273	
その他	7,922	8,491	9,310	8,666	8,867	9,146	12,399	
合計	64,425	68,148	84,778	75,208	63,918	74,130	83,993	

6

商材別売上総利益（会計期間）

単位:百万円	19.3月期	19.3月期	19.3月期	19.3月期	20.3月期	20.3月期	20.3月期	20.3月期
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
リユース	14,198	13,872	16,064	14,615	14,827	14,958	16,106	
メディア系	5,556	5,781	5,814	5,801	5,427	5,503	5,377	
リユース系	8,641	8,091	10,250	8,813	9,400	9,454	10,729	
レンタル	9,420	10,483	9,260	9,122	9,361	9,333	8,498	
新品	2,462	2,803	4,014	3,165	2,379	2,986	3,634	
その他	3,014	3,202	3,025	3,049	3,160	2,957	1,731	
合計	29,093	30,360	32,365	29,953	29,728	30,236	29,969	
粗利率	45.2%	44.6%	38.2%	39.8%	46.5%	40.8%	35.7%	

将来の見通しに関する記述の注意

本資料に記載されている、当社グループに関する業績見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価ならびに業績や配当の見通し等といった将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての事実は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上客観的には、不正確であったり、一般的な状況、天候、景気および消費動向の変化、消費者の嗜好変化等による潜在的リスクを含んでおり、将来その通りに実現するという保証はいたしかねます。



GEO HOLDINGS CORPORATION

企業理念：豊かで楽しい日常の暮らしを提供する

お問合せ 株式会社ゲオホールディングス 経営管理部

TEL：052-350-5711 FAX：052-350-5701

Email：info@geonet.co.jp